



# 同風あらかると 30号

(社)茶道裏千家淡交会青年部近畿第一ブロック  
発行人 近畿第一ブロック長 岡本 政明  
編集 近畿第一ブロック 広報・IT委員会  
平成21年12月発行  
<http://www.chakai.com/>



## (社)茶道裏千家淡交会青年部近畿第一ブロック ブロック会員大会

平成21年  
日程 10月10日(土)～11日(日)  
会場 大本本部(天恩郷)・烟河



台風18号の去った10月10日(土)・11日(日)、京都府亀岡市天恩郷大本と湯の花温泉郷「烟河」にて近畿第一ブロック会員大会が開催されました。

清々しい秋晴れの中、名誉地区長 松久保秀胤様を始め多数のご来賓の先生方にお越し頂き、160名余が集う和やかな会となりました。

初日は大本大ホールにて、受付、呈茶、式典、淡交会総本部組織部課長 長谷川義翁様による総本部報告、青年部全国代表者会議議長 古川清一様による全国委員助言、そして実技講習では今日庵業躰 中西宗修先生を講師にお迎えして「茶花について」のご指導をいただきました。夕刻より会場を烟河に移し、支部ごとの登壇PRを交えた懇親会、趣向を凝らした4つの部屋を巡り歩く懇親会Ⅱが催されました。

2日目は会場を大本にもどし、本席は菓子席より路地を通して入る茶室「万祥軒」で、副席は能舞台のある「春陽閣」で、それぞれゆったりとした時の流れの中で行なわれました。

今回はインフルエンザの影響で、本席、副席ともに薄茶席となりました。中止になる行事もある中で無事に大会を終えることができホッとしております。また、この機会を通じてご参加いただいた会員の方々がより一層の親睦を深められたことと思います。

会員大会担当副ブロック長 木下圭子

### 勇気をもって行動しよう！今、私たちができること

#### 10日(土)

- 12:30～ 受付・呈茶
- 13:30～ 式典
- 14:00～ 総本部報告 淡交会総本部組織部課長 長谷川義翁様
- 14:30～ 助言 全国代表者会議議長 古川清一様
- 14:45～ 休憩
- 15:00～ 実技演習「茶花について」 講師 今日庵業躰 中西宗修先生
- 16:30～ 質疑応答
- 16:50～ 閉会・オリエンテーション
- 18:30～ 懇親会
- 21:00～ 懇親会Ⅱ

#### 11日(日)

- 8:30～ 受付
- 9:00～ 本席 オプション  
副席 作陶教室
- 16:00 茶席終了



2009年10月10日(土)  
・11日(日)ブロック  
会員大会が亀岡大本  
天恩郷で開催されま  
した。

業跡中西宗修先生を  
お迎えしての茶花実技  
講習、万祥軒・春陽閣で  
のお茶席と、内容の濃い  
2日間になりました。

舟の上の、  
可愛らしいお茶箱  
での卯の花、  
気持ちよかったです。  
少し酔ったのが、  
お点前まぢがえました。



呈茶席

亀岡といえば保津川下りということで、保津川下りのイメージでお茶席をイメージしました。

お点前座は舟形の畳、茶箱は会員のお姉様の手作り、茶杓は青年部会員作の流木の茶杓、お菓子は河太郎菓、お菓子は地元のふじ幸さんの舟子傘のお菓子、また大本さまで開催するので一緒に平和を願う気持ちを含め、短冊は積応老師筆「和生一盃茶」、数茶碗は昨年開催しましたサイパン研修旅行の際の鳩の絵の頒布茶碗を使用しました。

しかし、今回のお呈茶席のメインはなんと言っても船頭の姿をした男性会員でしょう。会員の皆様よい船出が出来たことと思います。



式典  
講習会

先生の手が後ろ  
からそっと触ると、  
見る見る素敵に変身!!  
生徒さんの結けたお花を  
変えおに、変える中西宗修先生  
のミラクルハンドに  
感動!の講習会でした。

懇親会  
懇親会II



瑞の花温泉「煙草」も  
嬉しいスケジュールでした。  
みんな元気の  
各支部の登壇PR、  
青年部対抗ビンゴ大会、  
そして懇親会IIでも  
親睦を深め合いました。

作陶教室



今回のオプショ  
ン「作陶教室」は  
松奈寮でお世話に  
なりました。



本席 万祥軒



老松披瑠雪

器	菓子	沖茶	建水	蓋置	替	替	茶碗	茶杓	薄器	水指	棚	風炉	釜	風炉先	香合	花入	花	床
鎌高	栗きんとん	竹浪乃白	木地曲	竹	古萩	栗銘 彩雲	高麗字	鵬雲斎大家匠作 銘 養心	真塗大兼 鵬雲斎大家匠書付	細 雁の絵	五行棚	土 道安	富士	逸透かし	竹	宗登籠	時のもの	鵬雲斎大家匠筆
																		老松披瑠雪
	俵屋吉富 製		松籟園 詰			王仁三郎 造	辻村史朗 造		玉栄 造	虫明焼			庄造 作					

本席会記

担当 茶会推進委員会

副席 春陽閣



裏千家学生茶道研究会ご連客

火入	菓子	沖茶	建水	蓋置	替	茶碗	茶杓	薄器	水指	棚	風炉	結界	香合	花入	花	床
黄交趾	宗貞好 一閑手付	洲濱	青磁 蟹の殻入れ	蟹	栗田焼 寶巻の絵	舟屋の絵 兜山窓	牛頭葎杓 銘 鈎 葉師寺	貝名絵大兼 鵬雲斎大家匠在判箱 隆齋 造	松の絵	寿	唐銅鬼面 真形釜添	亀甲竹	戴金 宝尽蛤	竹 半枯	山ごぼう 釣鐘にんじん	坐忘齋沖家元筆 扇面
																虹飛百尺橋
中村翠嵐 造		植村義次 製	祇園辻利 詰		安田浩人 造	浅田尚道 造	秀鳳長老 作		妙全 造		七代浄玄 造		松宗院 造	三木崇司 造		

副席会記

担当 国際交流委員会

●ブロック長 岡本 政明

会員大会では皆様大変お世話になりました。おかげさまで無事に終了することが出来ました。  
 参加いただいた皆様はもちろんのこと、残念ながら参加できなかった方もそれぞれの場面でご協力をいただいた結果だと感謝いたします。  
 近畿第一ブロックのメンバーの底力を感じました。  
 なかなか腰をあげてくれないメンバーですが「やるときはやる」で頼もしく感じます。  
 この調子で来年の全国大会などの行事も頑張っていきたいと思います。  
 よろしくお願いたします。

●茶会推進委員長 岡本 ゆかり

本席

「な〜んちゃって薄茶席」が合言葉で始まった本席。私にとっては初めての部長でありブロック行事です。なのに茶会推進委員長とは…。  
 準備段階からずっと、これで良いか、忘れ物はないかと心配は尽きずプレッシャーで押しつぶされそうでしたが、当日は岡本ブロック長、植田さん、高野さんと3人の巨匠がお揃いで、もうこれ以上ない安心感でした。



私は何一つお役にたてませんでしたが、今まで経験した中で一番楽しい水屋になりました。ありがとうございました。

●両丹支部舞鶴青年部 塩見 恭子

実技演習「茶花について」

今回の会員大会の実技講習は、実際に生けた花を業師先生に見て頂くと言う、とても充実したものでした。  
 先生がほんのちょっと変えられるだけで、見違えるように生き生きとした花になるのを見て、驚くばかりでした。花の見せ方・バランス・感じ方など、大変勉強になりました。ありがとうございました。

●副ブロック長 安田 浩人

副席

今年五月、新型インフルエンザの影響で急きょ中止となった宮津での近畿地区大会。その時果たせなかった思いを道具組に託し、先生方、青年部会員、殊に宮津の先生方をたくさんお招きしました。宮津の先生方は「地区大会が中止になった事は仕方ない事ですが、とても残念でした。でも開催されていたら青年部さんのお席にこんなにゆっくりとさせて頂く事は出来なかったでしょうね」と、大変お喜び頂きました。積年の思いのリベンジを果たした半東の米澤統括副ブロック長は満面の笑み(\*^\_^\*)でした。

●春日野青年部 芦原 陽子 作陶教室

作陶体験に行ってきました。目標は、使える茶碗にすること。

素敵なお家に招待されたような雰囲気です。ドキドキしながら通されたお部屋で、まず目に入ったのは、鮮やかな緑色の土風炉!半東の昭栄先生がお作りになったものだそうです。大和先生のお点前で、そして、次々とさらさらした斬新な雰囲気のお茶碗が出てきます。「わぁ〜どれにしよう」さっきまでの緊張はすっかり溶け、どれでも好きなものを作れるような錯覚が湧いてきます。自分なりのイメージはどどんふくらみ、工房へ移動、窯を見せていただきました。今回私たちが作る赤楽は、粘りのある土で素人にも扱いやすいのだそうです。斑模様が付くよう備長炭を乗せること、釉薬を掛けてまた焼くこと、取り出すときも、どこにヤットコ跡が残るかを考えていること、赤楽は800℃、黒楽は1200℃で焼くことなど、製作途中の作品たちが並ぶ中で詳しくお話を伺いました。そして各自ろくろの前に座らせていただき製作開始、ポイントをいくつか教わり、土を触り始めると先程の夢のようなイメージはいつのまにか忘れてしまい自然と集中します。ハマル方々のお気持ちわかります。無造作な感じが楽の味わいだよ、とのアドバイスで、なんとか切り上げる事ができました。腰高で軽快な感じの茶碗が出来上がる予定です。香合にもチャレンジ出来、どこかでお披露目のチャンスがあるかもと、今からワクワクしています。楽しい企画をありがとうございました。

●会員交流委員長 今井 誠

懇親会

会員交流委員会では、懇親会を担当させていただきました。各支部の皆さんのご協力で、支部紹介も盛り上がり、ビンゴゲームもタイムスケジュールどおりに終えることが出来てほっとしました。  
 そしてご来賓の松久保秀胤先生が『青年部の行事に出ると若者のエネルギーが貰えて楽しい』とご挨拶されたのを聞き、非常に嬉しく思いました。  
 景品を提供いただきましたブロック役員の方々をはじめ、ご協力頂きました皆様有難うございました。

●北山青年部 佐藤 孝子

懇親会Ⅱ

一次会の懇親会の盛り上がりそのままに、各部会に分かれての二次会も、おたのしみがいっぱいでした。利き酒やケーキバイキングなど、各部屋個性たっぷりのおもてなしに、わくわくしながら、お部屋をはしごしました。お酒も入り、普段お会いできない青年部のかたがたと少しずつ近くなりお話し出来ました。今回の大会のテーマのひとつ「友情」の扉がこの大会でもっと大きく



開かれたように思いました。楽しいひと時を過ごすことが出来ました。近畿第一ブロック役員の方々には、本当に感謝です。ありがとうございました。

# 青年部第15回全国大会 青年部設立60周年記念

未来への約束 -今、私たちにできること-

[とき]平成22年3月20日(土)・21日(日) [場所]国立京都国際会館

全国大会プレ行事 「わたしの一盃」運動開催中 平成22年3月19日(金)まで

あなたも家族、お友達、同僚、貴方の大切な人に、また全くお茶を知らない方にも一碗差し上げてみませんか?その一碗一碗が全国大会への発信の源になります。一度ご覧ください。  
 ぜひ貴方の一碗を大会専用のホームページに送信しましょう。  
<http://www.urasenke.or.jp/textm/headq/event/seinen/zenkoku15/index.html>

